

## 記者懇談会の記録

日時	令和5年11月28日(火) 15:30~15:45
場所	岩見沢市役所3階 会議室3-1・3-2
記者数	7人

### 1 令和5年第4回定例会補正予算の概要について

(市長)

来月開会予定の第4回定例会に提案する補正予算の内容についてお話をさせていただきます。近年夏の暑さが厳しくなり、特に、今年の記録的猛暑を踏まえ、児童・生徒の健康に配慮した教育環境の充実を図るために、放課後児童クラブや学校施設における空調設備の整備に取り組むほか、国の方針を踏まえた原油価格・物価高騰対策として、市民生活と地域経済を支えるための取り組みを進めてまいりたいと考えています。資料に、主な事業の概要をまとめています。

まず、教育施設における暑さ対策といたしましては、児童・生徒の健康に配慮した教育環境の充実に向けて、放課後児童クラブや学校施設へのエアコン整備を進めます。

具体的には、夏休み期間中も児童が過ごす放課後児童クラブ、全14施設へのエアコン整備を最優先に進めてまいります。これは、令和5年度末までに設置を完了する予定です。

小学校・中学校、全23校と、緑陵高校については受電設備の容量や各教室の状況など、すでに必要な情報の整理を進めていますが、児童生徒が長時間過ごす普通教室などへの設置に向けて、設置箇所の状況確認や、配電、配管の図面作成といった調査等を進めます。

その上で、小学校14校については、令和6年7月末までに設置を完了し、中学校9校と緑陵高校には、小学校を先行した後での対応となりますが、令和6年度末までの設置完了を予定しています。

今回の補正予算で見込む事業費は、放課後児童クラブの整備費に加えて、小・中学校の調査費を合わせ、6,265万円を予定しています。これに、緑陵高校の調査費55万円を加えると、全体では6,320万円になろうかと思えます。

なお、小学校、中学校、そして緑陵高校のエアコン整備費については、調査終了後、速やかに予算を措置したいと考えています。おおむね10億円程度になるのではないかと考えています。

次に、原油価格・物価高騰対策ですが、食材価格が急激に上昇しているなか、学校給食の質の維持と保護者負担の軽減を引き続き図る取り組みや、農業者、バス路線運行事業者への支援など、さらなる取り組みが必要な分野について、効果的な施策を追加で実施します。

具体的には、生活支援として、学校給食の質の維持と保護者負担の軽減を図るために、食材費の不足分を市の財源で補填し、児童生徒においしくバランスの取れた給食を提供するための事業に1,019万円を追加し、当初予算の2,540万円と合わせて、総額で3,559万円とする増額補正を行うこととしています。

また、事業者支援では、農業用肥料、配合飼料等の価格高騰の影響を受けている農業者を支援する事業に 8,000 万円、原油価格高騰の影響を受けているバス路線運行事業者を支援する事業に 850 万円、燃料費、電気料の高騰により影響を受けている指定管理施設の運営を支援するための事業に 2,600 万円と、原油価格・物価高騰対策全体では、1 億 2,469 万円の計上を予定しています。

これらの事業の財源については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てることとしています。

なお、個々の事業概要については、資料 2 ページ以降に記載のとおりとなっています。

これらの事業のほかに、給与条例の改正に伴う人件費の補正など、他の事業と合わせて、一般会計全体では、1 億 8,725 万円の増額補正を予定しています。

< 質疑応答 >

(北海道新聞)

暑さ対策で、細かいところで恐縮なのですが、まず放課後児童クラブの関係で、既にエアコンを置いてある施設もあるという話を聞いたのですが、そこにも追加で整備する見込みということでしょうか。

(市長)

新しくできた児童館については、空調設備がある程度整っているかとは思いますが、しっかりとしたエアコンの整備ができてない施設には、補正予算で修繕として令和 5 年度中の完了で対応します。

(企画財政部長)

既に付いていると言っても、それほど冷たい空気が来ないようにものが設置されているところもありますので、そういうところも含めてしっかりしたエアコンを全館に行き渡らせるという形になります。

(北海道新聞)

それと次の小・中学校ですが、これは、普通教室はもう全てと言っていいのでしょうか。

(市長)

はい。普通教室全てと、その他に職員室ですとか、そういった部屋にもエアコンの整備を予定しているところです。

(北海道新聞)

緑陵高校は、特別会計の方でということですが、これも 12 月の議会の中で提案という形でしょうか。

(市長)

はい。特別会計の高等学校費で 12 月議会の補正予算で予定しているのが、調査費ですね、受電設備の必要性だとか、配電、配管などを含めて 55 万円を予定しております。

(北海道新聞)

高校の方は想定設置箇所数というのは、何ヵ所ほどになりますか。

(市長)

緑陵高校は普通教室を中心に職員室など、21ヵ所の設置を予定しています。

(北海道新聞)

あと、先ほど冒頭でおっしゃられたところでしたが、調査がスムーズに進みましたら、小・中学校の方も年度内にもスタートさせるというお考えでしょうか。

(市長)

今、国の補正予算の議論が国会でされていますが、補正予算対応なのか新年度予算対応なのかも含めて、できるだけ負担の少ない中でスピード感を持って、ということを第一に考えています。

(北海道新聞)

ありがとうございます。あと、物価高騰対策の方も伺いたかったのですが、農業者の対策としての支援ですが、この農家戸数 800 件というのは、市内のどういう対象者区分でしたでしょうか。

(企画財政部長)

事業規模で年間の販売金額 50 万円以上を販売農家と呼んでおりまして、その数として、統計等では 800 以上あるのですが、昨年も同じ事業をしておりまして、その際の実績が 800 程でしたので、今年度もこれくらいの数があるだろうという想定をしています。

#### **4 その他記者から質問**

< 質疑応答 >

特になし

(注) この記録は、重複した言葉遣いや明らかな言い直しがあつたものなどを整理した上で作成しています。(作成：総務部秘書課広報係)